



令和6年1月25日

第75号

さくほ

2024 1

議会だより



令和5年度 佐久穂中学校 第9回樺松祭ステージバック

「TEAM～最高の仲間と最高の瞬間を～」

美術創作活動部 元部長

佐久穂中学校9年生 渡邊 璃那さん

美術創作活動部は9年生を含めて29人で、普段は絵画や陶芸、切り絵やアクセサリー制作など、さまざまな創作活動をしています。樺松祭のステージバック制作は、9年生引退直前で最後の部全員での創作活動となりました。部員全員からアイデアを出してもらい、9年生を中心に構図や配色を考え、みんなで大きなサイズへとかきおこしました。拡大するときに文字のサイズが合わなかったり、途中で作品に絵の具をこぼしたりしてしまったのも、今ではいい思い出です。「遠くから見る人のことを考えたよい構図や色合いになっているね」と褒めてもらい、とてもうれしかったです。

12月定例会

議長新年のあいさつ……………P2
承認第17号採決までの流れ……P3

議会活動

議会改革特別委員会から報告…P4
町民との意見交換会のまとめ…P5

一般質問 8名

- ・水力発電工事後の景観復旧計画は
- ・セキュリティ強化で
サービス低下が心配されるが 他
……………P6～11

発行：佐久穂町議会

議長：石井 正行

編集：議会広報特別委員会

〒384-0697

長野県南佐久郡

佐久穂町大字高野町569

TEL.0267-86-2556

印刷：キクハラインク有限会社



さくほ議会
Facebookもチェック

さくほ議会 検索



専決処分で議論！賛否分かれる

町長招集あいさつの説明

10月に発生しました「USBの紛失事象」につきまして、いまだ見つかっておらず、多くの皆様に、多大なるご迷惑とご心配をお掛けすることとなりました。

今回の事象につきましては、担当課から報告後、直ちに庁舎内を全職員で捜索し、警察にも保管場所等の確認をしていただきましたが、私が役場新庁舎に防犯カメラ等を一切設置しなかった、指示できなかったこともあり、紛失に至る過程を事後検証する仕組みが不十分な状況であることから、直接的な原因はいまだ確定できていません。

こうしたことから「情報が外部に流失した可能性を完全に否定できない」と判断し、総務省並びに長野県に報告し、指導を受けながら、内閣府の外局である個人情報保護委員会への報告、データの流出が疑われる皆様へ「お詫びの文書の送付」をさせていただき、「プレスリリース」を行うと共に、再発防止策に着手しました。

町の情報セキュリティ運用に関する認識、実践の徹底が不十分であったと痛感し、深く反省をしています。

今回のUSBメモリーの紛失は、単なる偶発事象（いわゆるインシデント）にとどまらず、重大な事故（アクシデント）に繋がる可能性があるものです。今後、こうした事象が発生することのないよう、ソフト面では、総務省からの助言・指導内容に従い佐久穂町情報セキュリティポリシーの改正を進めるとともに、情報管理の強化徹底を図るため、職員研修を実施しました。ハード面については、個人情報保護委員会並びに佐久警察署から助言もありました防犯カメラの設置等について、平成30年3月に制定した佐久穂町防犯カメラの設置及び運用に関する要綱の規定に基づき設置することとしました。本要綱に関しては今後熟慮しながら早期の条例化を図ります。

なお、当町をはじめとする自治体ネットワーク環境は、住民の個人情報を扱う「基幹系」、役場の内部事務を行う「情報系」、民間とのメールやウェブ会議、ネット検索などを行う「インターネット系」の3つに完全に分離されているため、系統間の通信は不可能です。このため、USBメモリーなどの情報記憶媒体を使用せざるを得ません。この関係予算の概要につきましては、まず、11月20日の議会全員協議会に専決理由を含め説明申し上げ、その後、11月29日に専決しましたので承認第17号で報告します。

総務課長による本会議での補足説明 [抜粋]

補正の内容は、町長招集挨拶、議案提案説明にありました役場庁舎及び北庁舎の出入口と廊下に、人の出入りの確認ができる体制の構築、さらに、庁舎事務フロアにおいて、国が定める情報セキュリティガイドラインを満たすため、両庁舎に、防犯カメラと電気錠の設置工事費を計上するものであります。11月29日に専決した内容となります。

総務管理費の庁舎管理経費1870万円の増額が、設計監理委託料と工事費請負費となります。予算財源は全て一般財源で、予備費を活用するものです。

【採決までの手順】

総務文教委員会
賛成多数で承認すべきと決す

本会議

〈質 疑〉 議案の質問

〈討 論〉 賛否の意見表明
(反対討論 3名・賛成討論 3名)

討論 [抜粋]
 (反) 専決処分にするほどの緊急性が理解できない。
 (反) 職員組合との話し合いや住民の合意が確認されていない。
 (反) 防犯カメラの設置だけでは、総合的なリスク管理の改善にならない。
 (反) 防犯カメラの運用方針についての検討が不十分で、説明責任が果たされていない。

(賛) 個人情報保護委員会・警察・総務省などから迅速な対応の要請があったことからもその緊急性は理解できる。
 (賛) 防犯カメラは客観的な判断の一助となり抑止効果も高い。
 (賛) 運用には十分留意しなければならないが、それが不承認の理由にはならない。

(賛) 設置に関する時間的な問題もあり、専決処分自体に反対しても仕がない。

〈採 決〉 挙手による多数決
賛成 9 反対 4

新年のごあいさつ

2024年を迎え、年頭のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。平素から町議会に対しまして、温かいご支援とご理解を賜り議員一同深くお礼申し上げます。

また、能登半島地震において犠牲になられた皆様に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、振り返りますと昨年は、5月には新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行しアフターコロナを迎えることができました。いつもと変わらない日常が一日も早く戻りますことを願うばかりです。

また、長引く世界情勢の緊迫を背景に、輸入を主とする原材料や原油価格の高騰が続いているために、特に前年から続く物価高を身近に感じた1年だったのではないしょうか。

今年は「道の駅八千穂高原」が完成し、オープンする運びとなります。この施設に多くの人が訪れ、佐久穂町が活気づき発展するきっかけとなればと大いに期待しているところであります。

結びに、今年も町民の皆さまと共に、より豊かな町づくりを目指して、ご期待に応えるよう議員一丸となって、佐久穂町の発展と住民の幸せを第一に考えて誠心誠意努力して参りますので、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が皆さまにとって、健康で明るく幸せな年でありますよう、ご祈念申し上げまして新年のごあいさつといたします。



議長 石井正行

令和5年度 12月定例会 採決結果一覧表

採決日令和5年12月20日

議 案	議員氏名	岡 部 尚樹	須 田 芳明	高 見 澤 敏幸	竹 内 達朗	高 見 澤 利博	佐 々 木 信 幸	西 部 元 和	島 崎 規 子	出 浦 修 身	高 橋 康 徳	高 見 澤 研 二	小 宮 山 雅 則	高 見 澤 春 野
承認第17号 一般会計補正予算の専決処分		×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×
佐久穂町道の駅設置および管理に関する条例の制定		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
建築物の設計・工事監理業務等の入札における最低制限価格の設定に関する陳情書		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※「○」は賛成、「×」は反対。議長（石井正行）は採決に加わりません。これら以外は全員賛成で可決・採択となりました。

12月定例会 (12月7日～12月20日)

町長招集
あいさつ
ピックアップ

①道の駅建設工事の進捗

着工して4カ月ほどが経過しました。着工が遅れましたが、天候にも恵まれ工事は順調に進んでおり、現在は基礎工事が終り建屋の鉄骨工事が進められています。

長野県発注分の工事については、トイレ棟の建築工事と電気設備工事、国道299号の右折レーン工事と駐車場整備工事も施工者が決定しました。

②宿岩簡易水道の移管

令和6年4月の移管に向けて宿岩簡易水道の水道管と佐久水道企業団の水道管の接続工事が今後発注されます。当初は町が工事発注する予定でしたが、協議の結果、佐久水道企業団で発注することとなりました。

③こどもセンターの委託先変更

以前より指摘されている運営上の課題についての対応及び専門分野における人材不足を鑑み、児童福祉施設等の運営能力や見識を持つ民間事業者に事業委託をする方向で検討を進めています。

④ふるさと遺産収蔵館「むかたん」

町内4か所に分散保管されていた6万点におよぶ郷土資料等のふるさと遺産収蔵館への搬入作業がほぼ完了しました。今後は、収蔵品整理と施設の運営管理に必要な改修等に努めます。

収蔵品の利活用等につきましては、「むかたん友の会」をはじめとする各種団体のお力を借りながら、文化財行政の推進を図ります。

⑤町立千曲病院の診療項目

町立千曲病院では、10月から小児科・救急科・集中治療の専門医資格を持つ常勤医が着任し、総合診療医として診療を開始しています。

地域の皆さん、特に子育て世代の皆さんの安心に大きく寄与していると考えています。今後とも千曲病院の体制整備に努めます。

第2回 意見交換会まとめ

11月26日（日）に茂来館にて、佐久穂町議会主催の「町民との意見交換会」を開催しました。意見交換会の様子については、佐久穂町議会だより臨時号にて先行してお知らせさせていただいたので、今回はその際のアンケート結果を中心にお知らせいたします。詳細につきましては、ホームページを御覧ください。



議会だより臨時号

アンケート結果

【主な感想や意見など】

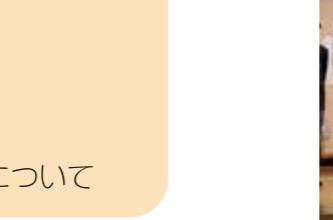
- ・継続して開催して欲しい。
- ・分科会の内容を事前に知らせて欲しかった。
- ・子ども、学生の皆さん発表がとてもユニークだった。
- ・分科会だけでなくフリーでお話しできるスペースがよほど感じた。
- ・女性議員が少なすぎる。
- ・報酬アップは出しにくいが、議会活性化のために遠慮せずにアップしてよい。
- ・中学生のオープニング演奏は大変よかった。
- ・フリーディスカッションがしたい。
- ・定数と報酬を分離した意味が分からぬ。
- ・佐久穂のよいところを再認識できた。
- ・このような意見交換会は有意義と思う。

【今後希望するテーマ】

- ・地域のおじちゃん、おばちゃんとのお話
- ・町を元気に地域振興住民交流
- ・町の問題点について
- ・ライドシェア、デマンド交通について
- ・佐久穂の資源活用（農地、ジビ工）について
- ・町内交通の整備、情報発信について
- ・議会、商工、教育、移住
- ・多様な社会実現のためにバリアフリーの社会について



意見交換会アンケート
集計HP



このほかにもたくさんのご意見をいただきました。ありがとうございます。
今回いただいたご意見も今後の検討材料とさせていただき、次回の議会だよりでは、少なくとも定数に関しては結果をご報告します。
なお、他のご意見や詳しいについて確認ください。



議員定数に関する
意見ハガキHP

御意見（抜粋）

- ・現在の議員数が仕事の内容と見合っていないのか、多くの人にはわからぬと思います。議会の中で減らす方向で考えていくのがよいと思います。
- ・議会において今まで一度も質問に立たない議員がいるがどのように考えているのか。議員意識がない。
- ・いろんな意見を聞くには一定の定数が必要。選挙は必要だが、一度には減らせない。
- ・女性議員を増やすか。議員意識がない。
- ・町の人口も減少していくので、議員数を減らしてもよいのでは。
- ・責任を負って仕事をしてもらうためにも報酬の増額は必要と思うが、責任の有無の「見える化」を図るべきと考える。
- ・議員報酬を、活動時間と町村職員との給料で比較するのは疑問。



議会改革特別委員会からの報告 議員定数・報酬検討チームの導く答えは・・・

去る11月26日に開催された「町民との意見交換会」の第2分科会を、定数と報酬を検討している各チームが担当させていただきました。少数ではありましたが町民の皆様に定数と報酬についての御意見をいただきました。参加していただいた皆様には改めて感謝申し上げます。

ワークショップでの意見【抜粋】 (議員定数検討チーム)

- ◎定数は5人くらいにして、テーマごとの部会にボランティアとしてサポーターを多く募る。委員会を堅持するのであれば、各100人くらいは参加を募るというはどうか。
- ◎極端な削減をすることにより、同じ意見を持った少数の人が集まってしまうと、吸い上げるべき意見が落とされてしまいそう。ある程度の人数で、いろいろな意見を持った人の集まりが理想ではないのかと思う。

ワークショップでの意見【抜粋】 (議員報酬検討チーム)

- ◎現在の報酬は低いと感じる。
- ◎女性や若い人に町議会議員になって欲しい。
- ◎高い報酬をもらって当たり前だと町民が感じるような議員・議会になつてほしい。

両チームとも、これまでの検討内容等々総合的に判断し、近々に結論を導き出そうと考えています。

議員定数検討チーム

これまでの調査・検討内容

- ①県内町村の定数変更に関する調査
- ②総務省による研究会の報告に関する調査
- ③全国同規模町村の定数調査
- ④佐久穂町議会における定数見直しの経緯を確認
- ⑤「佐久穂町議会に関するアンケート（H30.4月実施）」の再検証
- ⑥先駆的な取り組みをしている飯綱町議会の調査・研究
- ⑦議会だより返信ハガキによる意見募集
- ⑧第2回町民との意見交換会にて討論など

議員報酬検討チーム

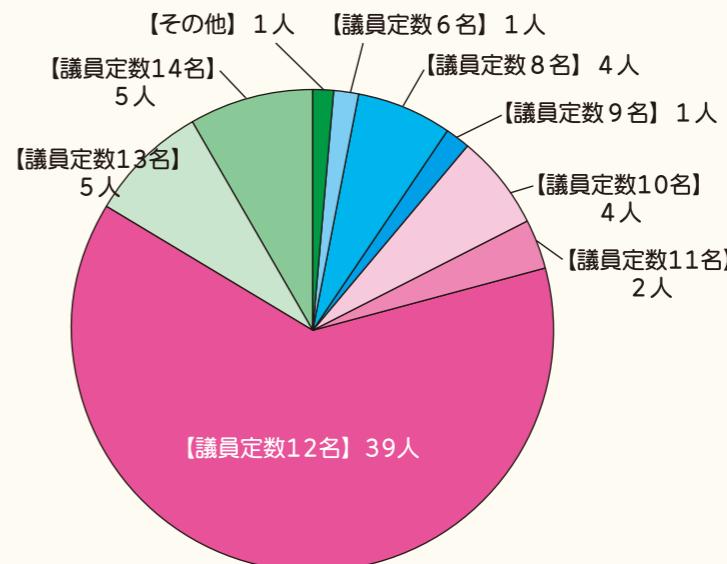
これまでの調査・検討内容

- ①総務省などの資料により議会、報酬の方に関する調査・検討
 - ②県内・全国町村の議員報酬に関する調査
 - ③佐久穂町議会議員の年間活動日数の調査
 - ④佐久穂町長に依頼して、年間執務日数を算出
 - ⑤町長・町職員などの給料と議員報酬の比較・検討
- 様々な角度から検討した結果、今後幅広い世代の議会への参集を促すには、報酬増の方向での取り組みが必要だと考えます。

議会だより第74号で「議員定数」についてのご意見をお願いしたところ、62名の町民の方より貴重なご意見をいただきました。定数の意見結果とその他ご意見を紹介いたします。

議員定数に関する意見結果

【現在の定数14名】



町民の声

一般 質問

定例会において、地方議員は自治体の施策に關し、状況や方針などについて、通告をした上で質問することができます。

12月定例会一般質問（令和5年12月12・13日）

サーキュラーエコノミーの政策は

町長「廃棄物を出さないプロセスを構築して行くことです。」

高見澤 利博 議員

情報管理をどう図るか

町長「4つの対策を直ちに徹底しました。」

竹内 達朗 議員

住宅政策を拡充すべきでは

町長「民間事業者への補助策以外は一定の成果があり、さらに強化を検討します。」

出浦 修身 議員

婚活事業に民間の活力を！

町長「社協と町で協力しながら、民間の力を借りるということも考えられます。」

須田 芳明 議員

保育園の将来はどうなるのか

町長「町立保育園数と園児数、保育士数等について住民の皆様と議論する場が必要だと感じています。」

高見澤 敏幸 議員

住宅や人口減少について課題は

町長「日本全体の急速な人口減少の中で佐久穂は持ちこたえていると思います。」

佐々木 信幸 議員

水力発電工事後の景観復旧計画は

町長「今後、伐採を含む計画について熟慮・検討が必要であると考えます。」

島崎 規子 議員

セキュリティ強化でサービス低下が心配されるが

町長「丁寧な案内や相談に努めていく所存です。」

高見澤 春野 議員

サーキュラーエコノミー（循環経済）の政策は

高見澤 利博
たかみさわ としひろ



町長 廃棄物を出さないプロセスを構築して行くことです。

環境に配慮した消費行動の対応について

資源を循環させ自然への負荷を低減して行くサーキュラーエコノミーへの取り組みは。

町長 従来のリユース・リサイクル等の取り組み程度では間に合わなくなつており、資源を循環することを前提としたプロセスと企業の持続可能性を高めていくことと考へます。

SDGsの進捗状況は

町長 町では今年度、環境省からの補助金を受けて、地域脱炭素実現に向けた再生エネルギーを最大限導入するための計画作り支援事業に取り組んでいます。

子ども政策について

教育長 主権者教育の推進は、
教育活動、児童会生徒会活動、選挙等特別活動、議会傍聴等の学びを通して、主権者として求める力、声を上げる力を育成することを大切に進めたいと思ひます。

不登校COCOOプランについて

教育長 学校や中間教室に来られない子ども達に対しても、スクールカウンセラーや専門家の意見を聞きながら、学級

担任及び不登校支援教員を中心に、チームで粘り強く対応しているところです。
こども課長 誰一人取り残さない学びの保障に向けた対策を実現するために、複数の取り組みを考えています。また、オンライン授業については、子どもや保護者からの希望があれば実施可能ですが、現在のところ、希望がないため実施はしません。

AEDの迅速活用について

町長 日本AED財団のアプリによる取り組みは。

総務課長 スマートフォンのアプリによる取り組みで、町内のどこにAEDが設置されているのかを地図に表示することは、有効な広報手段の一つと考えますので、周知につなげることを検討します。

物価高騰対策地方交付金について

町長 佐久穂町としても1人あたり1万円の商品券を全戸に配布していく予定は、住民税非課税世帯への支給と同じく2月中旬頃になると想われます。少しでも早く支給できるように進めていきます。

役場における情報管理の徹底について

町長 10月に発生しましたUSBの紛失事象につきましては、皆様に多大な迷惑をおかけしたこと、お詫び申し上げます。再発防止策として、プレスリリースのとり4つの対策を直ちに徹底しました。

住民税務課長 記録されていた情報のみで預金が引き出されることはないと金融機関にも確認済みです。直接的な被害が発生した場合には、被害のケースにより対応させていただくことになります。あらためて文書を出すことは今のところ考えていません。

総務課長 再発防止策として、パスワードを設定するUSBメモリーを使用します。また、夜間休日の施錠の徹底と防犯カメラを15台程度設置します。職員労働組合との協定は必要ないと考えています。防犯カメラの設置は、庁舎出入り口、廊下の一部、事務室などを想定しています。駐車場や町長室は今のところ想定していません。

※OJTとは？

On the Job Trainingのことです。職場での実践を通して業務知識を身につける育成方法のことよ。

情報管理をどう図るか

竹内 達朗
たけうち たつろう



町長 4つの対策を直ちに徹底しました。

役場における情報管理の徹底

町長 USBメモリー紛失事案発生から2ヶ月経過し、あらためて町民に向けて文書等で説明する考えは、また、被害があった場合には補償を行うのか。セキュリティ対策として予定している防犯カメラの設置箇所は決まっているのか。職員代表との協議は行うのか。駐車場や町長室は対象となるのか。どのような条例をいつつくるのか。佐久穂小中学校での管理はどのようになっているのか。危機管理対策としてどのような研修を実施しているのか。

町長 10月に発生しましたUSBの紛失事象につきましては、皆様に多大な迷惑をおかけしたこと、お詫び申し上げます。再発防止策として、プレスリリースのとり4つの対策を直ちに徹底しました。

総務課長 業務のマンネリ化や停滞が懸念されます。職員の育成が難しくなりOJTの効果も少なくなりがちです。これらの対策として事務マニュアルの作成、引き継ぎ書の作成、外部専門研修への参加、職員派遣・交流が有効だと考えています。

総務課長 改善のための施策として、隣市町村の担当者とパイプを確保し情報を認識し、当町の現状と照らして判断することが今後ますます必要となると思われます。

住宅政策を拡充すべきでは

出浦 修身



町長 民間事業者への補助策以外は一定の成果があり、さらに強化を検討します。

問 長野県は9月定例議会で、太陽光発電事業の推進に関する条例を制定した。町の条例制定検討は進んでいるのか。

町長 県の条例は公布されたが、施行規則や運用は明確でないため、町としての具体的な検討には至っていません。

住民税務課長 県条例は10kW以上の太陽光発電設備を対象とし、特定区域内・外での設置に対し

許可制と届出制を定めています。町では県の施行規則や運用を見た上で、慎重に検討を考えています。

問 近年町が重点政策として進められた、移住・定住に係る住宅政策の実績と政策評価及び改正強化への考え方について

①民間事業者の宅地造成及び賃貸住宅用地取得、住宅解体、住

平成28年度からの実績が140件、1億1400万円となり、85%が子育て若者世帯向けで、子育て若者世帯の移住定住に効果を発揮していると評価しています。令和6年度以降も拡充継続します。

③の空き家対策事業については、平成28年度から実績が107件、3300万円となり、効果は評価していますが、改訂を検討します。

④の空き家対策事業については、平成28年度からの実績が107件、3300万円となり、効果は評価していますが、改訂を検討します。

問 本年度新設の農林水産物の6次産業化支援策と果樹農家修制度の実績は。

町長 6次産業化関係の申請は1件、相談が2件です。地域おこし協力隊を活用した果樹農業研修制度の応募は1件です。

建設課長 ②では町の造成した宅地の購入に対する限度額の増額と、高断熱住宅新築への加算等、拡充を検討します。



問 6次産業化では加工施設の提供などの後押しき、研修制度では研修期間やその後の助成策についてどう評価しているのか。

空き家の片付け補助と危険空き家の解体補助の検討を図ります。

産業振興課長 加工施設の許可は大変厳しく、いろいろ検討をします。研修制度では未収穫期の拡充提案はできないか。

間のサポートを検討します。

婚活事業に民間の活力を！

須田 芳明



町長 社協と町で協力しながら、民間の力を借りるということを考えられます。

問 少子化対策について

教育長 町が掲げる少子化対策について現在の取り組みはどのような状況か。事業効果は。

町長 現在町では少子化対策方針として明文化したものはありません。令和4年度から令和8年度を計画期間とした第2次総合計画後期基本計画の中で、子育て支援に関する方向性を定めています。この計画に沿った各事業を実施することが少子化対策になつてていると思います。

問 町の総合計画のなかで、出産後の支援だけが少子化対策ではないので、婚活事業を重要施策としてほしいが。

町長 重点戦略Bに該当し、「施策⑨－1、結婚妊娠出産子育ての包括的支援」として掲載されています。

問 婚活事業について民間の活力を使わない手はないと思う。今は民間の婚活サイトやマッチングアプリとかホームページをして大きな成果を上げている事業者が数多くある。かつての婚活パーソナリティーの集団見合いの時代から、データに基づいた最適と思われる登録者同士をマッチングさせる時代に

変換してきている。少子化の解消を目指す事業を民間活力を使って図つていいくべきではないか。予算投資をしていくべきではないか。

町長 そういう支援の一つとして結婚相談事業があり、当町では、地域福祉の一環として社協に委託しています。経済、文化に限らず、住民や様々な団体が相互に協力して推進するよう努めています。

JR小海線の存続について

問 小海線の存続に積極的に取り組むべきでは。

町長 高校に通う生徒、病院に通う方々の交通手段として非常に貴重な路線で、必要としている人たちがいる限り、存続していただきたいとの考えは変わっていません。今後、小海線を持続的に運行していくためには、地域で利用者を増やすだけでなく、何をするかを地域住民の皆さんなどと話し合うことになると考えます。

問 地方自治体主導の再編を考えるべきでは。

町長 地方自治体主導の再編のためには、沿線自治体が一丸となる目的がつくれるか、鉄道のために多額の支援を続ける覚悟があるか等々、重要なポイントがあると言われています。

いずれにしても佐久穂町単独で解決が困難な問題ではないので、小海線沿線活性化協議会などの場でしっかりと協議等をしていきたいと考えます。

保育園の将来はどうなるのか

高見澤 敏幸



町長 町立保育園数と園児数、保育士数等について住民の皆様と議論する場が必要だと感じています。

問 じどもセンターの運営について

教育長 令和5年度も残り3か月しかないが避難訓練の計画はされたか。

教育長 現在じどもセンターの運営を委託している事業者は、業務特記仕様書の内容を履行できないものと判断し、新年度からは、新たな受託者によって運営するよう準備をしています。

じども課長 より実践に近い形式で避難訓練を行うために、まず緊急時の対応を見直し中です。年度内に実施する準備をしています。

教育長 令和4年度の取り組みをどのように評価しているか。

中学校部活動の地域移行は

当町には保育園、小学校、中学校にそれぞれ私立が存在します。大きな増員を検討する前に、町立保育園数と園児数、それに伴う保育士数等について住民の皆様と議論する場が必要だと感じています。

問 じどもセンターに公用車を配置するべきではないか。

じども課長 救急車を要請するほどでない蜂刺されなど、まれに職員が医療機関へ搬送する事案が発生しています。その場合はタクシー利用を原則とし、利用できない場合は受託者または町が対応するよう準備を進めています。

問 保育園の運営について

教育長 来年度正規職員の保育士を3名採用する予定です。また会計年度任用職員保育士の報酬単価は他の職種より高めに設定しています。

町長 2月に全国規模で実施されるスポーツ大会主催の都道府県市区町村地域移行担当者向け研修会の講師も、依頼されています。

このように全国のモデルになれるような取り組みを進めます。今後は運動部だけでなく、文化部についても検討していきます。この南佐久の取り組みが持続可能であること、何よりも子どもたちを第一に考えた活動となるように、教育委員会として全面的にバックアップしていく

問 保育園の増員などに備えていか。

町長 重点戦略Bに該当し、「施策⑨－1、子育ての聖地八千穂高原恋人の聖地

八千穂高原恋人の聖地

等、賃貸住宅では対象面積と、補助単価の見直します。(3)では空き家の片付け補助と危険空き家の解体補助の検討を図ります。

建設課長(2)では町の造成した宅地の購入に対する限度額の増額と、高断熱住宅新築への加算等、拡充を検討します。

住宅や人口減少について 課題は

佐々木 信幸



町長 日本全体の急速な人口減少の中で佐久穂は持ちこたえていると思います。

町の住宅政策を問う

問 住宅政策について、町長は民間活力を活かして民間でできることは民間でやつてもうど言っているが、10年後15年後、どのように住宅環境が整えられているのか具体的な将来ビジョンを共有したい。町長が、こうなりたいと思う町の将来ビジョンは。



水力発電工事後の景観復旧計画は

島崎 規子

町長 今後、伐採を含む計画について熟慮・検討が必要であると考えます。

八千穂高原の景観復旧は

問 水力発電施設建設工事において広葉樹をはじめカラマツ等約1000本伐採されたが、伐採木の利用はされたのか。

町長 当該事業地・立木の所有者は町であり、森林法に基づき伐採届は出されました。主伐ではなく除間伐では、施主の判断により処分方法は異なります。

申請者に対して、町からは何ら指示はありませんが、ほとんどが雑木で、用材には適さず、薪としてもコスト面からも売っていない。ほとんどの河川水管の水量は適さないため、施工地内処理とされています。町も出資して創業した町内企業の取り組みとして、サーキュラーエコノミー（循環経済）の姿勢も問われます。今後は、伐採も含む計画について、熟慮・検討が必要であると考えます。

景観の復旧計画はされているのか。

町長 樹木の伐採範囲は作業しやすい幅として4m程度していますが、八千穂農水と発電用の管路がほぼ平行に埋設されているため倍の幅が広がっています。樹木は根を張るために管路に悪影響を与える可能性が高いことから、自然緑化を基本とします。町道と並行して管路が埋設している所については、根の影響が最小限



水力発電施設の周辺

オの中で、人口目標として2035年に9012人維持というのがある。12年のこのビジョンを見据えた取り組みという必要ではないか。

総合政策課長 遠い将来を見据えた目標も必要かもしれません。今現在いかに多くの住宅を建築してもらえるか、環境を整えることに重きを置いています。

町長 町の将来ビジョンは「〇ミユ二ティ創生戦略」を踏まえた「佐久穂町総合計画」に示されており、各論の中で目標とする重要業績評価指標を挙げて取り組んでいます。

問 今現在の積み上げで未来があるのではなく、未来のこの時点でもここまで持っていくために、今何をしなければいけないかと必要があるのではないか。例えば第2次総合計画の創生シナリオをすべきかは町の総合計画に示されています。

総合政策課長 将来に向けて何をすべきかは町の総合計画に示されています。丁寧な対応、華美でなく情報発信では佐久穂通信クラブなど、また個人的に発信していく協力者もいます。これらを組織化するのが良いのか、それが自由に行うのが良いのか、アンテナを伸ばしていきます。

町長 現在でも交流イベントとしてはリビングマーケットなど、情報発信では佐久穂通信クラブなど、また個人的に発信していく協力者もいます。これらを組織化するのが良いのか、それが自由に行うのが良いのか、アンテナを伸ばしていきます。

問 時々訪れる交流人口から、何らかの関りを持つ関係人口を生み出して願わくば移住定住に繋げる。そのため道の駅の指



リビングマーケット

佐久穂ファンを増やし関係人口を創出する取り組みについて

定管理者や出店者、町が官民一体となり関係人口創出の仕組み作りに取り組むべきではないか。

町長 佐久穂ファンの組織化、関係人口増加に向けては現在模索中です。佐久穂町に関心を寄せ協力してくれる方々に参加していただき、ふるさと納税などを経済的援助や町への事業所進出など、佐久穂町と継続的、主体的につながっていただける基盤をぜひ作っていきたいと考えています。

関係人口増加に向けた現在模索中です。佐久穂町に関心を寄せ協力してくれる方々に参加していただき、ふるさと納税などを経済的援助や町への事業所進出など、佐久穂町と継続的、主

庁舎内の環境

(一) 職員の意識改革

問 職員の接遇や服装に町民から意見や疑問があるが町の考えは。

町長 節度ある丁寧な対応、華美でなく不快感を与えない服装が求められます。職員の自覚を促す指導は町長からの訓示、課長を通しての注意を随時かなりの頻度で行っています。

総務課長 職員の余地があるのではないか。等は改善の余地があるのではないか。

町長 一般的な服装に関する規定はありません。チエックリストにより本人にチェックさせています。

(二) アンテナさくほの位置付け

問 アンテナさくほの仕事のみです。この用職員である地域プロジェクトマネージャーと同じ人が担っているが、どのような位置付けなのか。

町長 一般社団法人アンテナさくほの事務所は役場内にはありません。

総務課長 役場内では地域プロジェクトマネージャーの仕事のみです。この仕事は総務省の制度で、町では集落の話の聞き手、コミュニケーション機能の策定などに携わっています。

(三) 危機管理

問 情報管理でJISBメモリーを使い続ける理由は何か。

町長 総務省からの要請で自治体ネット

セキュリティ強化でサービス低下が心配されるが

高見澤 春野

町長 丁寧な案内や相談に努めていく所存です。

ワーク環境を基幹系、情報系、インター

ネット系に分離させる必要があるので、USBメモリー使用で情報セキュリティ対策をすることとしています。

総務課長 JISBメモリーの今後の安全対策は4つです。

① 使用するJISBメモリーはパスワードつきのみ。

② 使用する際は管理簿に記入。

③ 使用後はデータを削除。

④ 施錠可能な引出しに保管し登録された端末のみの使用。

町長 庁舎のセキュリティ強化により、住民の皆さんが府舎に入りづらい、職員とのコミュニケーションが希薄になってしまった感じないよう丁寧な案内や相談に努められたJISBのみ使用できる管理ソフトも導入します。

セキュリティ強化で住民サービスの低下が心配されるが

問 セキュリティ強化で住民サービスの低下が心配されるが。

町長 庁舎のセキュリティ強化により、住民の皆さんが府舎に入りづらい、職員とのコミュニケーションが希薄になってしまった感じないよう丁寧な案内や相談に努められたJISBのみ使用できる管理ソフトも導入します。

物価高騰、原油価格高騰対策

問 国からの臨時交付金の活用方法は、追加交付金は次年度繰越が可能になりました。

総務課長 初回の交付金では、限られた方になっていたので、今回の追加分は広く一般住民の皆さん方にチケットで配る形を考えています。

委員会活動から ~委員会審査~

経済福祉常任委員会

承認案1件、議案7件が付託され、原案通り、承認、可決すべきものと決しました。
陳情1件が、不採択すべきものと決しました。

建設課

委員会審査に先立ち、令和6年8月完成予定の道の駅駅舎建設の進行状況を、総務文教常任委員会とともに合同現地視察し、現場での質疑応答も多くありました。



健康福祉課

問 障がい者支援事業が令和6年から報酬改定されるということだが、どの部分が改定されるのか。
答 障がい者自立支援・障がい者のサービス等報酬の改定となります。

産業振興課

問 補正予算にパソコン購入で約60万円が計上されているが、詳細説明を。
答 県と市町村がデータ連携を行うGIS（地理情報システム）専用のパソコンです。県が指定した画像処理能力が高いパソコンであるため、高額となっています。

問 八千穂高原駒出池キャンプ場の指定管理者の指定更新に伴う応募受付期間が短くはないか。
答 現指定管理者であるアドバンス（株）との契約書の中に、「スキー場事業を継続する限り駒出池キャンプ場の指定管理契約は継続させる」と盛り込まれていて、既にスキー場の継続の意思表示をいただいているので、今回は非公募という形をとらせいただきました。



老人保健施設

問 補正予算内にある一般管理費の100万円増額の理由は。
答 電気料金等高騰のため追加予算を計上させていただきました。

総務文教常任委員会

承認案1件、議案9件が付託され、原案通り承認、可決すべきものと決しました。

総務課

問 育児休業に関する条例改正で、会計年度任用職員にもそれが拡大されたことをしっかりと周知してほしい。
答 周知徹底ていきます。

問 会計年度任用職員にも育児休業の制度が拡大されるが、それは保育園職員や千曲病院職員にも適用されるか。
答 そのとおりです。

問 防犯カメラの設置に関する補正予算の承認について、その防犯カメラの設置や運用についての条例を別途制定するのか。
答 条例化を目指します。

問 防犯カメラの台数（15台予定）の根拠は。
答 ほぼ全職員が基幹系端末等を扱うためフロア全体が撮影対象となり、検討した結果です。

問 具体的な防犯カメラの設置場所はどのように検討するのか。
答 設置業者などの専門家の意見も聞きながら検討していきます。

こども課

問 補正予算の中でスクールバス運転手用のトイレ設置の予算が削られているようだが、その設置を取りやめた理由は。
答 再検討を行った結果、設置しないこととした。



佐久穂小中学校スクールバス車庫

総合政策課

問 情報科対策事業の修繕費として挙げられているパソコンは購入したものか。リースのものか。
答 4年度までは基本的に全て購入でした。令和5年度からの調達ではリースに切り替えて^(注)オンサイト修理となっています。5年度からの調達分については修繕費は発生しないと考えています。
(注) オンサイト修理：現場へ出向して修理すること

問 上記の質問に関連し、パソコンの修理に関する保険の活用は考えられないか。
答 今の段階では台数が少ないため保険等は考えず、その都度対応して行く予定です。

問 ふるさと納税の寄付金に関して、町が経費として使用できる割合はどうなっているか。
答 総務省の基準で経費は、返礼品が寄付金額の30%以内、ポータルサイトの手数料、広告費を含めて50%以内となっています。



5年ぶりの開催！

群馬県上野村 議会交流事業



上野村議会議員 7名、
事務局職員 1名が
来町しました。

佐久穂町に隣接する群馬県最小の自治体で人口は1200人ほどです。自然豊かで、特に関東最大級の鍾乳洞である不二洞や長さ225mの歩行者専用吊り橋の上野スカイブリッジが有名です。

中部横断自動車道建設促進 佐久地域議員連盟勉強会

令和5年12月20(水)
佐久平交流センターにて



令和5年10月19日(木)

【佐久穂町八千穂高原視察】



【議会タブレットに関する意見交換】



議会だよりに掲載してもかまいません
(無記名で掲載しますが、掲載にあたっては許可を頂く関係から
氏名・連絡先を御記入ください)

議会だよりへ掲載許可

差出人（必須ではありません）

年代

Eメール

個人情報の取り扱い：ご記入いただいた個人情報は、上記の利用目的のみに使用し、それ以外の用途には利用いたしません。

ご意見・ご要望を
自由にご記入ください。

あなたの声を聞かせて！
広報特別委員会では、議会改革の活動の一環として議会だよりにハガキを添付することにしました。町民の皆さんと一緒に佐久穂町議会をつくっていくため、ご意見やご要望をお寄せいただきたいと思います。切り取ってそのまま投函できますので、ぜひご利用ください。

また、従来どおり、議会事務局(0267-86-2556)へお電話いただくな、Eメール(gikai@town.sakuho.nagano.jp)でもご意見・ご要望を受け付けております。町民交流会の依頼などもお気軽に問い合わせください。

佐久穂町議会委員会合同視察研修

令和5年10月30日(月)～11月1日(水)

農福連携 (株)ゴリラファーム

ここは就労継続支援B型事業所であり、障害区分 知的(B)4人、精神4人、身体2人が働いている。仕事内容は、農作業「野菜作り」、お弁当、乾燥野菜、ドライフルーツ作り、パッケージ作業など軽作業をしている。

作業中には、指を切ったり、やけどをしたり、重い物を運んだり、虫が付いている野菜を扱ったり、手を泥だらけにしたりと、様々な経験を積みながら五感を鍛え、親がいなくなっていて自分のことができるよう教えたいとのこと。皆が、成長でき、ほっとできる場所、安心できる場所につくり上げて行きたいと語っていた。



東日本大震災遺構 荒浜小学校

荒浜地区は、約800世帯、2,200人が生活する地区であった。震災発生当時は320人が校舎に避難したが、押し寄せた巨大な津波は2階にまで達したという。

もうこの地域には住むことができず、今は企業の施設や公園などが計画されているとのこと。震災は人の生活だけでなく地域の文化もさらっていく…その恐ろしさを改めて感じることができた。



道の駅常総

令和5年4月28日にオープンした「道の駅常総」を見学した。この道の駅は圏央道常総インターチェンジを降りてすぐ、国道294号沿いに立地し、アクセスが抜群に良く、常総市の新たな玄関口として期待されているとのこと。また「道の駅常総」周辺には

ツタヤブックストア、常総インターチェンジ（民間集客施設）をはじめグランベリー大地（空中いちご園）もあり、「食と農と健康」をテーマに6次産業化を軸としたまちづくりと地域活性化を目指す「アグリサイエンスバレー構想」のコンセプトを具現化した施設である。

令和5年11月現在、来場者100万人を達成した「道の駅常総」の運営方針を参考にして、今後の議員活動に活かしていきたいと思う。



【お出かけ議会】です。

お邪魔
します。



令和5年度から組織された【議会活性化特別委員会】が「町民の皆さんとの交流」を深めるための町民交流会を実施しています。

今回は、10月30日に町民有志の皆さんと実施した内容をお知らせします。

●町民有志の皆さん4名

参加議員7名

まちの駅の今後について意見交換を行いました。

まちの駅の存続については、「現状の役員の皆さんに存続の意識を持ってもらいたい」「地場産品の出荷が原則であり、学校給食への供給をのばすことで維持していく」となど、今回も有意義な意見交換ができました。

参加された皆様に感謝申し上げます。町民交流での意見、要望は議会内検討会の資料として活用させていただきます。



広報特別委員会 高見澤利博
より
お祈り申し上げます。
乗らせて頂いています。
乗り越えて行かれることであります。
いかがなことか、「
心を痛めている」と、私も心
が離れないのか、「
どうか被災者の皆様、人生で起
こる出来事を前進の力に変え
て下で咲く日々を送る人達に
激しく破損したライフルの弾丸の
安否不明者の捜索が続き、
島大震災。元日の夕刻に発生した大
火で犠牲になられた犠牲者の方々に深い哀悼の意を捧げ
ます。また、甚大な被害に心からお見舞いを申し上げます。
気温が氷点下の現地では、今も半島で震動が続いている。
このまままる希望の光を何とか届けられたいのか、「と、私も心
を痛めている」とあります。

◆編集後記◆

町民の声 → 本紙4・5ページへ

前回の定数に関する意見ハガキと町民の意見交換会でのアンケートをまとめて掲載してあります。

おわびと訂正

議会だより10第74号 3ページ
採択一覧表

「健康保険証の存在に」→「健康保険証の存続に」

お詫びしておきます。
3月21日(木)を
ひかり(木)に替わるお詫びの時期です。

3858790

郵便はがき

(受取人)

長野県南佐久郡

佐久穂町高野町569

佐久穂町議会事務局 行



料金受取人印
佐久市議会
3004
差出有效期間
2025年1月24日まで
(切手不要)